

自動給餌機 CATLINK FRESH2

本体用取扱説明書 Ver1.0_202310

本誌は本体用の説明書です。アプリのアカウント作成や本体との接続方法に関しては、別紙の「アプリ共有部分用説明書」を御覧ください。

- 使用上の重要な情報が書かれています。ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 本製品は家庭用であり、業務用に製造されたものではありません。
- 本製品はペットの安全と健康を保証するものではありません。

アプリ接続を行った際は必ずタイムゾーンの確認をしてください

- タイムゾーンの変更を行うと、動作や食事の記録が初期化されてしまいます。アプリ接続後は必ずタイムゾーンの設定を確認してください。※ページ参照

● 梱包内容物

- ①本体：1個
- ②トレイ：1個
- ③ガード：1個
- ④電源アダプター：1個
- ⑤乾燥剤：1個（装着済み）
- ⑥CATLINK 専用タグ：2個

目次

1ページ	安全上の警告と注意
2ページ	使用時の注意
3ページ	各部の名称
4ページ	電源の準備
5ページ	ガードとトレーの付け外し方
6ページ	フードの追加と給餌量について
7ページ	乾燥剤の設置と交換
8ページ	電源を入れる/電源を切る
9ページ	オフラインでの使用
10ページ	Wi-Fiの接続設定
11ページ	アプリ画面について
12ページ	アプリからの操作
13ページ	オートモードについて
14ページ	タイマーモードについて
16ページ	ナイトモードについて
17ページ	チャイルドロックについて
18ページ	デバイス設定画面
20ページ	設定画面
21ページ	接続の解除
22ページ	再接続の設定
23ページ	お手入れについて
24ページ	タンクの分解
25ページ	トレーの重量補正
26ページ	製品情報/問い合わせについて

01 安全上の警告と注意

火災や感電、またはケガを防止するために必ず以下の点をお守りください。

- 本製品はペット用給餌機です。本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品は家庭内での使用を目的としています。商業用または工業用として使用しないでください。
- 本製品は留守中のペットの世話と安全・健康を保証するものではありません。旅行など長期間家を留守にする場合は必ずペットホテルを利用したり、知人に世話を頼むなどしてください。
- 本製品をお子様や、身体・思考能力が著しく低下している方が単独で使用することは危険ですのでお止めください。
- 使用する際は安全に使用できる環境下かつ、製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用し、お子様のみでのお掃除やお手入れは危険ですので絶対に行わないでください。
- お子様が居る場所で使用する際は十分注意してください。また、お子様が本製品で遊ばないように注意してください。
- 濡れた手で電源アダプターや本製品を触ったり、操作したりしないでください。
- 屋外や浴室など湿気の多い場所や水に濡れる場所での使用、保管はお止めください。
- 給仕口に指や手を入れないでください。
- 本製品が上手く機能しない場合、破損した場合、屋外に放置したり液体に浸してしまった場合は使用せずに必ずご連絡ください。
- 製品を分解しないでください。間違った組み立て方をすると感電や火災につながる恐れがあります。
- 電源アダプターや電源コードが破損した状態で本製品を使用しないでください。
- 電源コードを引っ張ったり、上に重たいものを乗せないでください。また、コードを挟んでドアを閉めたり、先端が鋭利なものや角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。
- 延長コードを介しての使用は推奨しません。また、タコ足配線はお止めください。
- 長期間使用しない場合や、本体の掃除を行う時は必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- 火気や熱源の近くで使用したり、保管しないでください。
- 故障の原因となりますので、定期的に掃除を行なってください。汚れたまま使用すると故障や破損の原因となります。

02 使用時の注意

- アプリ接続後は必ずタイムゾーンの確認を行ってください。※16 ページ参照 -

タイムゾーンを変更すると各種記録が初期化されます。アプリ接続後は必ず最初にタイムゾーンの確認を行ってください。(タイムゾーンが正しく設定されていないとタイマーモードで設定した時刻と異なる時刻に動作したりする原因となります)

- 必ずドライ系のフードを使用してください -

本製品はドライ系のフード専用です。生もの、ウェット系、ペースト状のフードは使用できません。またドライ系でも油分の多いフードは給餌口を滑りきれずに残る場合があります。

- 本製品はフードの保存容器ではありません -

本製品はフードの長期保存を目的とした製品ではありません。タンク内にフードを長期間入れたままにしていると、品質の劣化や虫の発生、ペットの健康を損なう恐れがあるのでお止めください。

- 長期間留守にしないでください -

旅行などで家を長期間留守にする場合はペットホテルを利用したり、ご家族や友人に世話を頼むなどしてください。

- 食事量の計測などは誤差が生じる場合があります -

本製品は CATLINK 専用のタグを使用して個体の識別を行います。タグの位置や動きなどで正しく判別できない場合がありますので予めご了承ください。

- こまめに掃除してください -

故障の原因のほとんどが、製品が汚れたまま使用したことによるものです。必ず定期的に掃除をしてください。

03 各部の名称

《前側》



《後ろ側》



《インジケータ》



《飲み皿の裏側》



04 電源の準備

電源アダプターの接続

- 電源アダプターを本体底面の裏側に差し込みます。コードは溝にはめ込んでください。



予備電源（乾電池）の取り付け

- 本体背面のカバーを外して乾電池（単3型4本）を入れておくと、停電などの時に予備電源として機能します。
- 乾電池はアルカリ乾電池を使用し、古い電池と新しい電池、種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。動作不良や思わぬ事故、火災などに繋がる恐れがあります。
- 保管の際は、必ず電池を抜いてから保管してください。



05 ガードとトレーの付け外し方

ガードの付け外し

- 取り付ける場合は、給餌口の下にガードのフチを入れてから、秤部分に乗せるように取り付けます。
※向きに注意してください。(フチが高いほうが給餌口側)
- 外す場合は手前側を持ち上げながら外してください。



トレーの付け外し

- 取り付ける場合は、給餌口の下にトレーのフチを入れてから、ガード内に収めるように取り付けます。
- トレーはセラミック製なので大きさに誤差があります。その為、付け外しが少し固く感じる場合がありますが、不良ではないので予めご了承ください。
- 外す場合は手前側を持ち上げながら外してください。



**必ず「ガード」「トレー」の両方を取り付けて使用してください。
取り付けられていない場合、エラーが表示されます。**

06 フードの追加と給餌量について

使用できるフード

- 本製品には直径 16mm までのドライ系のフードが使用できます。
- ドライ系でも油分が多いフードは、給餌口を滑りきれず残る場合があるのでご注意ください。
- ペースト状、生もののフードは使用できません、

フードを入れる



バケットのつまみを持ち上げながらフタを開きます。



中にフードを入れます。
※MAX の線を超えない様にご注意ください。

本製品はフードの保管容器ではありません。長期間フードを入れたままにしないでください。

給餌量について

- 本製品は給餌量を「ポーション」という単位で設定します。
- 1 ポーションはフードを送り出すプロペラの1区画分の量になります。
- 1 ポーションの給餌量はフードの大きさや一粒あたりの重さによって変わります。
(目安としてはおよそ 15g 程度)



07 乾燥剤の設置と交換

- 本製品には乾燥剤が付属しています。(フタの裏側に装着済み)
- 交換時期の目安はおよそ1ヶ月(30日)です。
- 交換の際は市販の乾燥剤がご利用いただけます。

1 フタを外す

タンク背面のボタンを押しながらフタを引き抜きます。

※必ずしも外す必要はありませんが、外した方が後の作業が行い易いです。



2 乾燥剤ケースを開ける

フタ裏側の乾燥剤ケースを開きます。



3 乾燥剤を入れケースを閉める

乾燥剤をセットしてケースを閉じます。パチンと音がして、しっかりと閉まっていることを確認してください。



4 フタを差し込む

フタを元の位置に差し込みます。



08 電源を入れる / 電源を切る

電源を入れる

電源アダプターをコンセントに差し込んでください。

電源を入れた際にフードが出てくる場合があるのでご注意ください。(初期設定ではボウル上のフードが 10g 未満の場合に給餌するようになっているため。)



●電源が入るとインジケータが青く点滅します。(Wi-Fi に接続していない場合)

●5 分ほど経過するとブザーが鳴り、

Wi-Fi に接続していない場合→黄色の点灯になります。

Wi-Fi に接続している場合→青色の点灯になります。

電源を切る

電源アダプターをコンセントから引き抜いてください。

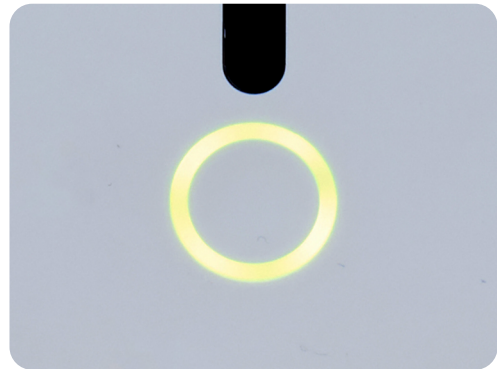


09 オフラインでの使用

- 本製品は Wi-Fi に接続しなくても使用できます。(オフラインで使用する)
- 各種設定や食事量の確認等はできません。

インジケータの色

Wi-Fi に接続されていないときはインジケータが黄色に点灯します。



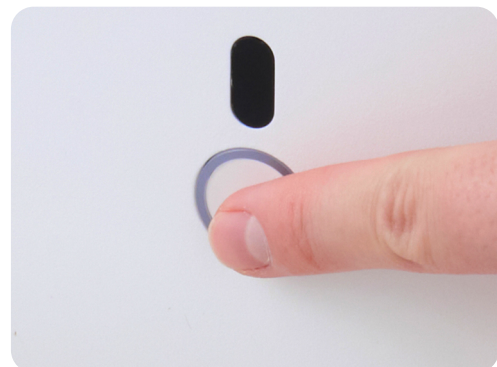
自動給餌

トレー上のフードが10g未滿になると、自動で給餌を行いフードを追加します。
給餌量は3ポーションで、一日の最大量は20ポーション分です。



手動で給餌する

本体正面のボタンを押すとブザーが一回鳴り、給餌が行われます。
給餌量は1ポーションです。



10 Wi-Fi の接続設定

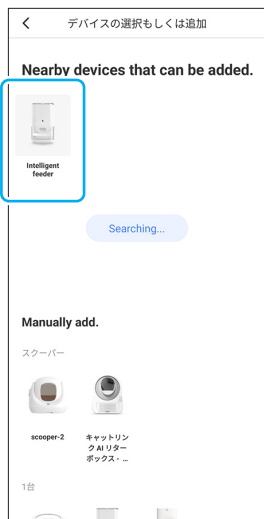
●Wi-Fi の接続設定に関するの詳細は別紙の「アプリ共通説明書」をご覧ください。

Wi-Fi 接続設定の簡単な説明



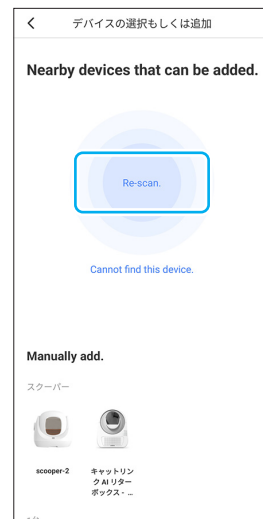
① デバイス画面

デバイス画面で右上の+マークをタップします。



② デバイスの確認

FRESH2 が表示されるのでタップします。



※ 表示されない場合

表示されない場合は本体のボタンを青く点灯するまで長押ししてから「ReScan」をタップします。



① 接続中の Wi-Fi の確認

スマホが接続している Wi-Fi の設定が表示されるので「次」をタップします。



② しばらく待つ

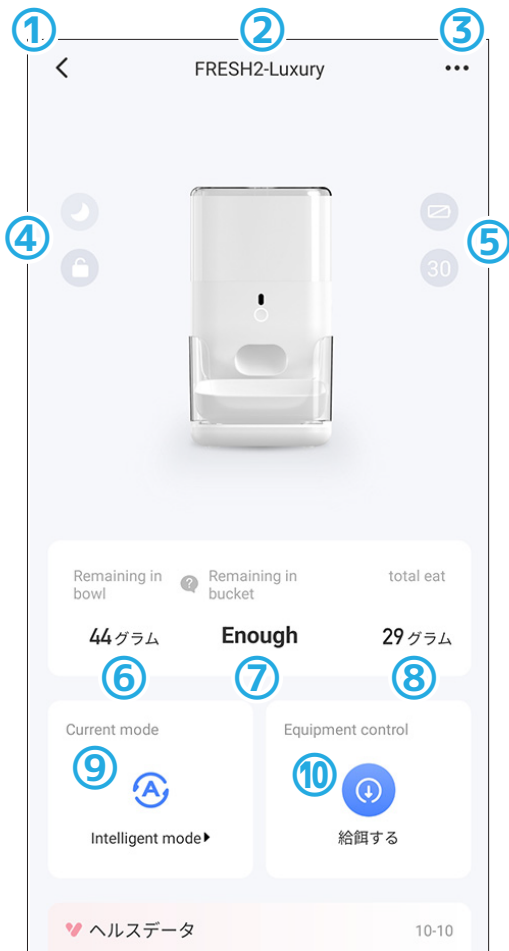
接続設定が自動で行われるのでしばらく待ちます。



③ 完了

接続に成功すると画面が変わるので「完了」をタップして終了です。

11 アプリ画面について



① 「戻るボタン」

② 「デバイスの名前」

※デバイス設定で変更できます。

③ 「デバイス設定」

デバイス設定画面を開きます。

④ 「ナイトモードとチャイルドロック」

各モードがオンの時はそれぞれのマークが青色になります。

⑤ 「電池と乾燥剤の交換時期」

電池の状態と乾燥剤の交換までの日数が表示されます。

⑥ 「トレー上に残っているフードの重さ」

⑦ 「タンク内のフード残量」

残っていれば「Enough」、少なければ「NotEnough」と表示されます。

⑧ 「今日の食べたフード総量」

⑨ 「現在のモード」

現在のモードが表示されます。タップするとモード変更・設定ができます。

⑩ 「手動給餌」

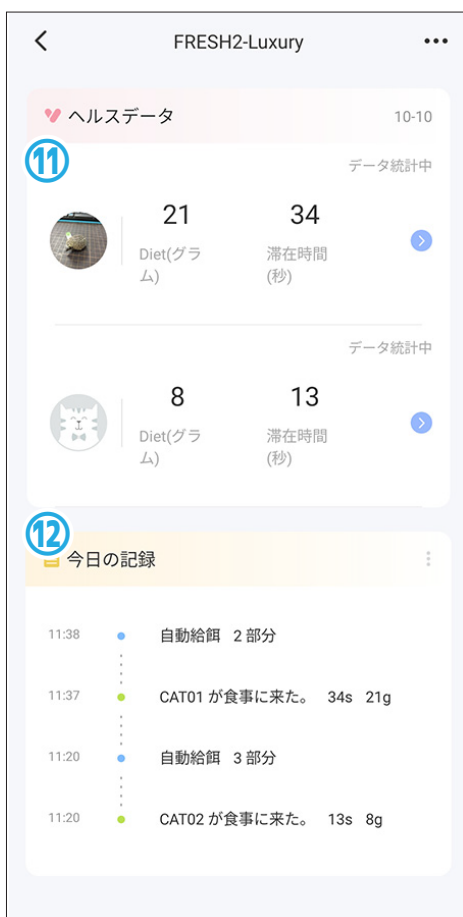
タップすると給餌を行います。給餌量は1ポーションです。

⑪ 「トイレ状況の詳細」

バインド（関連付け）済みのペットごとの食べた量や時間が表示されます。

⑫ 「今日の記録」

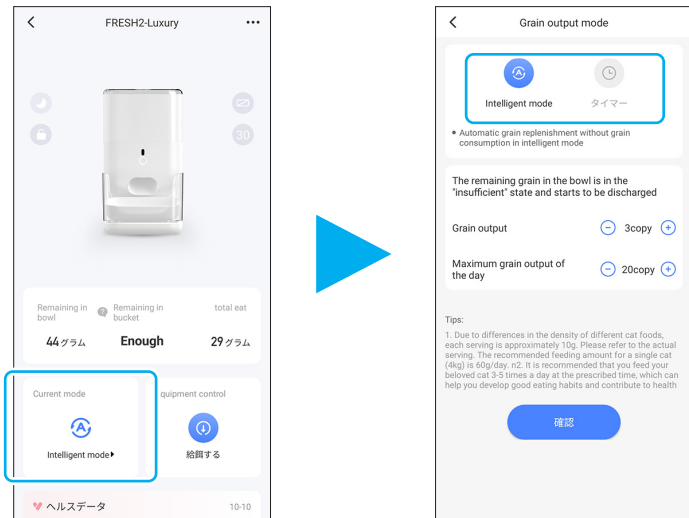
その日の動作や、誰がどれだけ食べたかなどの記録が表示されます。右の...マークをタップすると週や月ごとの確認ができます。



12 アプリからの操作

モードの変更

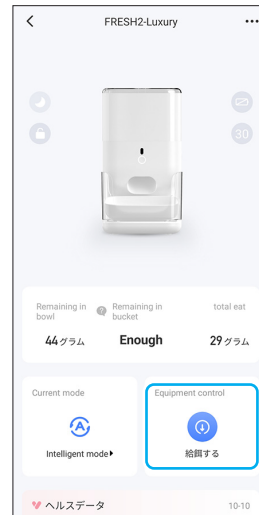
現在のモードのマークをタップして、切り替えたいモードをタップします。



手動給餌を行う

「給餌する」をタップすると給餌が行われます。現在のモードに関わらずいつでも行うことができます。

※給餌量は 1 ポーションです。給餌量の設定はできません。



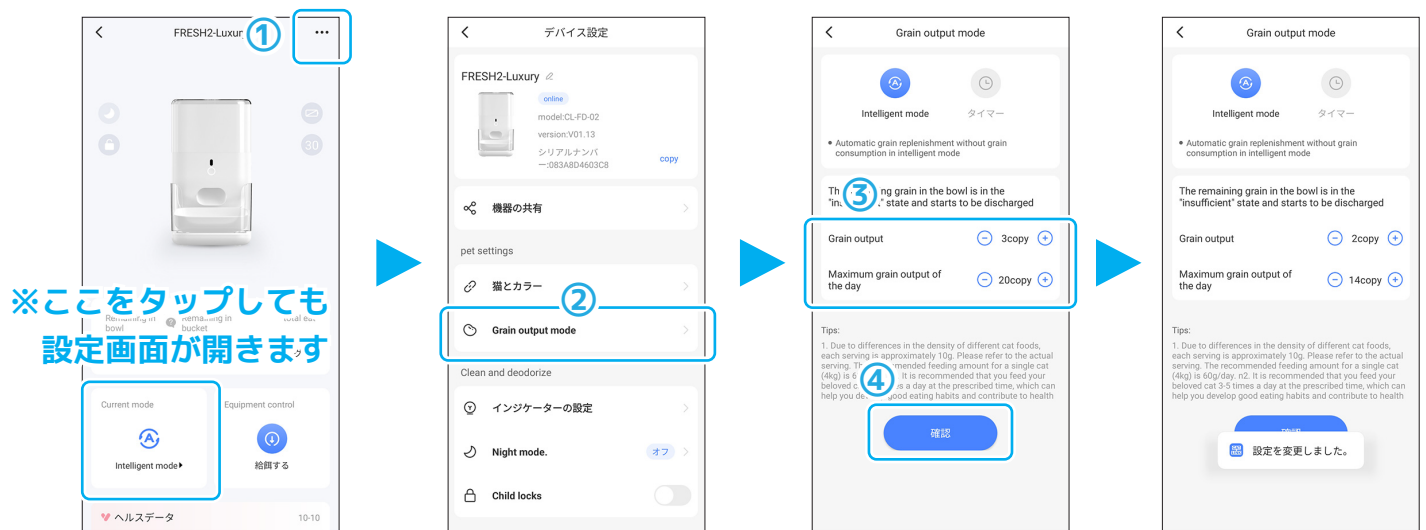
13 オートモードについて

オートモード時の動作

- オートモード時は**トレー上のフードが10g未満になると**給餌を行います。
- 給餌量が一日の最大給餌量に達するとそれ以上は給餌が行われません。
- 一回の給餌量と一日の最大給餌量は設定できます。

一回の給餌量と一日の最大給餌量の設定

オートモード中にアプリ画面右上の...マーク→「Grain output mode」をタップした後、「Grain output (給餌量)」と「Maximum grain output of the day (一日の最大給餌量)」を設定して、「確認」をタップして設定完了です。



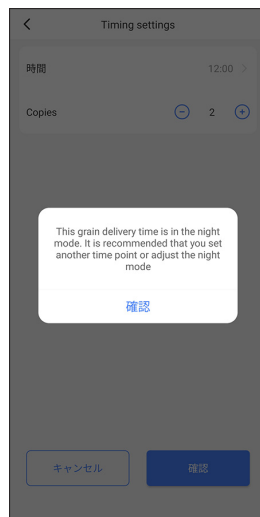
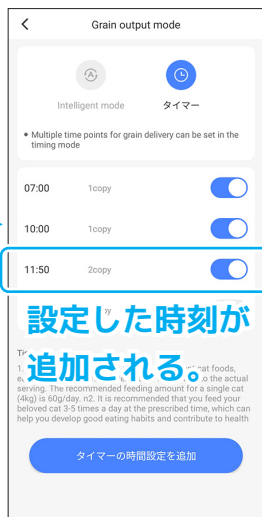
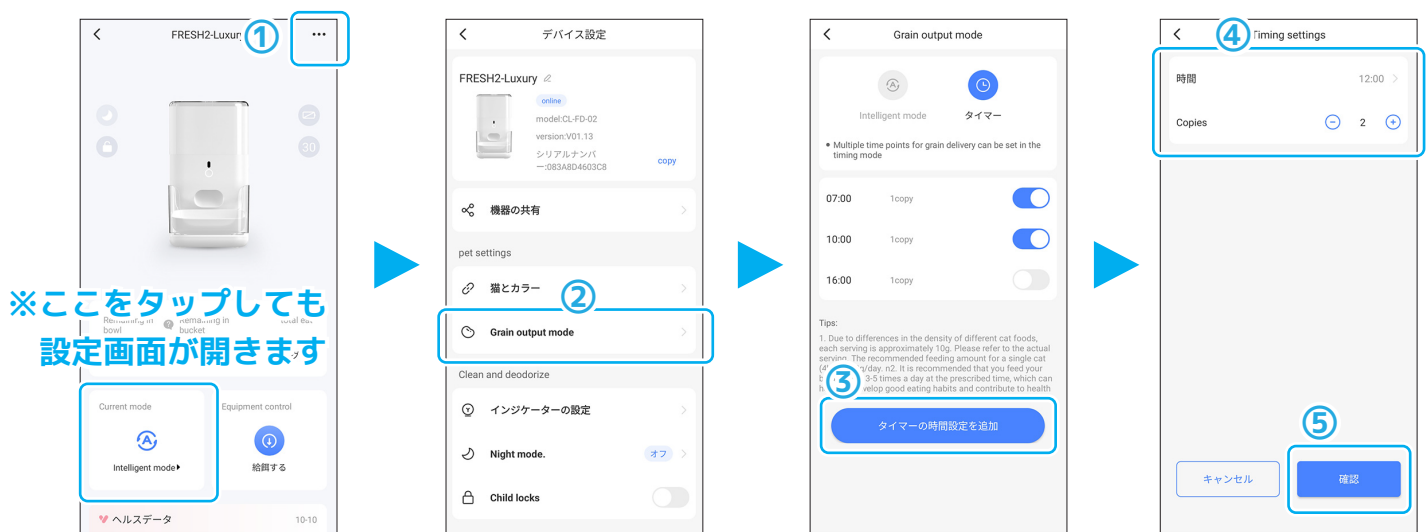
14 タイマーモードについて

タイマーモード時の動作

- タイマーモード時は**設定された時間になると**給餌を行います。
- 時刻と給餌量は設定できます。
- 給餌時刻は 10 個まで設定できます。

給餌時刻と給餌量の設定

タイマーモード中にアプリ画面右上の...マーク→「Grain output mode」をタップした後、「タイマーの時間設定を追加」をタップして、「給餌時刻」と「給餌量」を設定して、「確認」をタップして設定完了です。

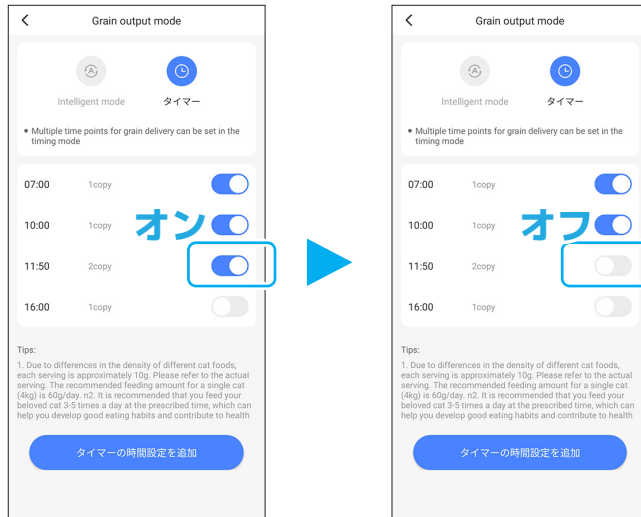


ナイトモードが設定されている場合、給餌時刻がナイトモードで設定された時刻内だと左のメッセージが表示され設定できません。

14 タイマーモードについて（続き）

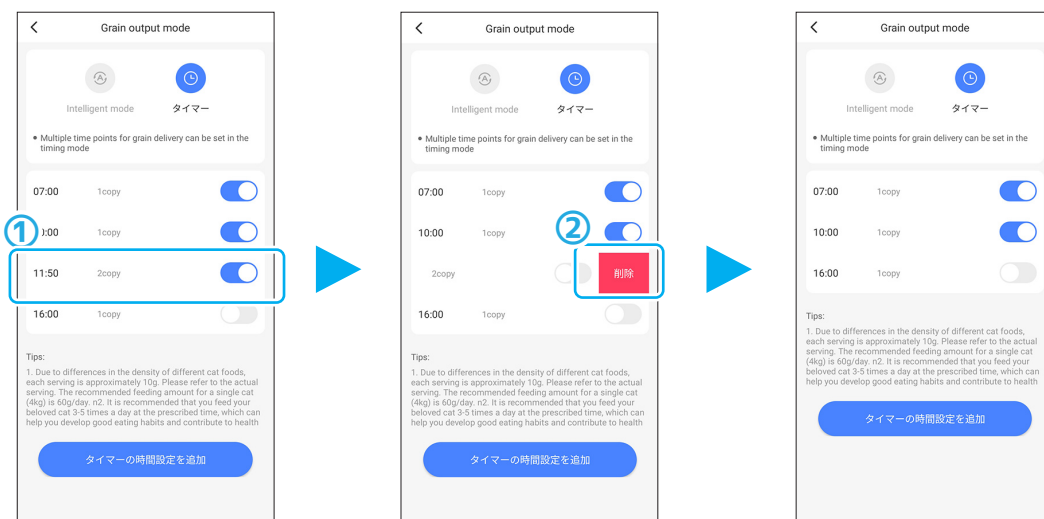
設定した時刻のオン・オフ

タイマー時刻の設定画面でオフにしたい時刻横のスライドをタップすると設定できます。



設定した時刻の削除

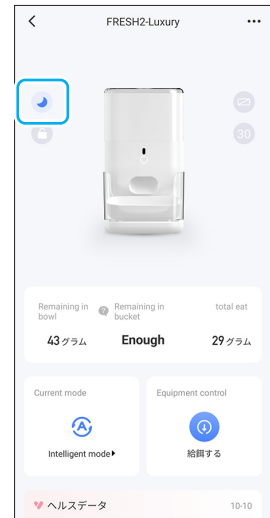
タイマー時刻の設定画面で削除したい時刻を左にスライド→「削除」をタップして削除できます。



15 ナイトモードについて

ナイトモードとは

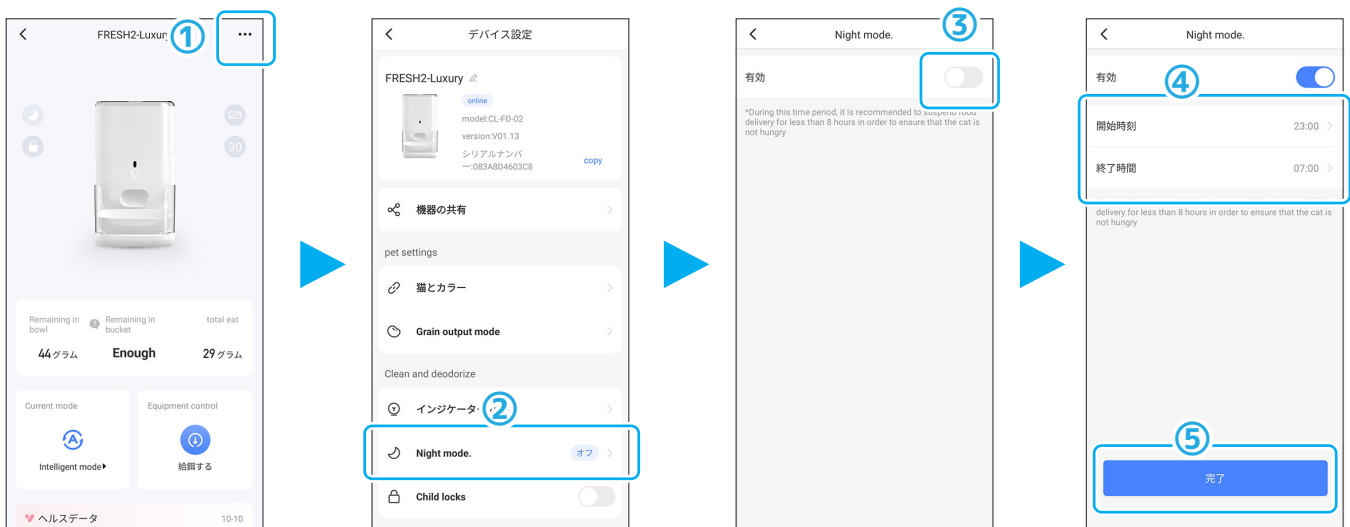
- ナイトモードをオンにすると、オートモードとタイマーモードによる給餌が行われなくなります。
※手動給餌は可能です。
- ナイトモード中はデバイス画面の三日月マークが青くなります。
- ナイトモード中はペットの食事記録が残りません。



ナイトモードの設定

アプリ画面右上の...マーク→「Night mode」をタップした後、「有効」をタップします。開始時刻と終了時刻を設定してから「完了」をタップすると、設定が完了します。

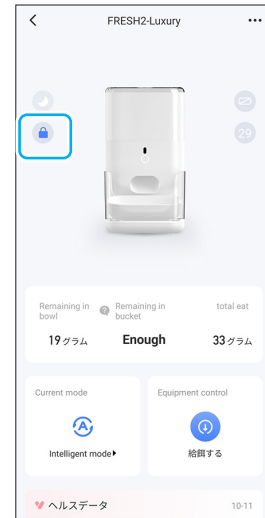
※ナイトモードは開始時刻から8時間以内に終了するようにしか設定できません。



16 チャイルドロックについて

チャイルドロックとは

- チャイルドロックをオンにすると、本体のボタン操作ができなくなります。
- アプリからの操作は可能です。
- チャイルドロックがオンになっている時は、デバイス画面の鍵マークが青くなります。

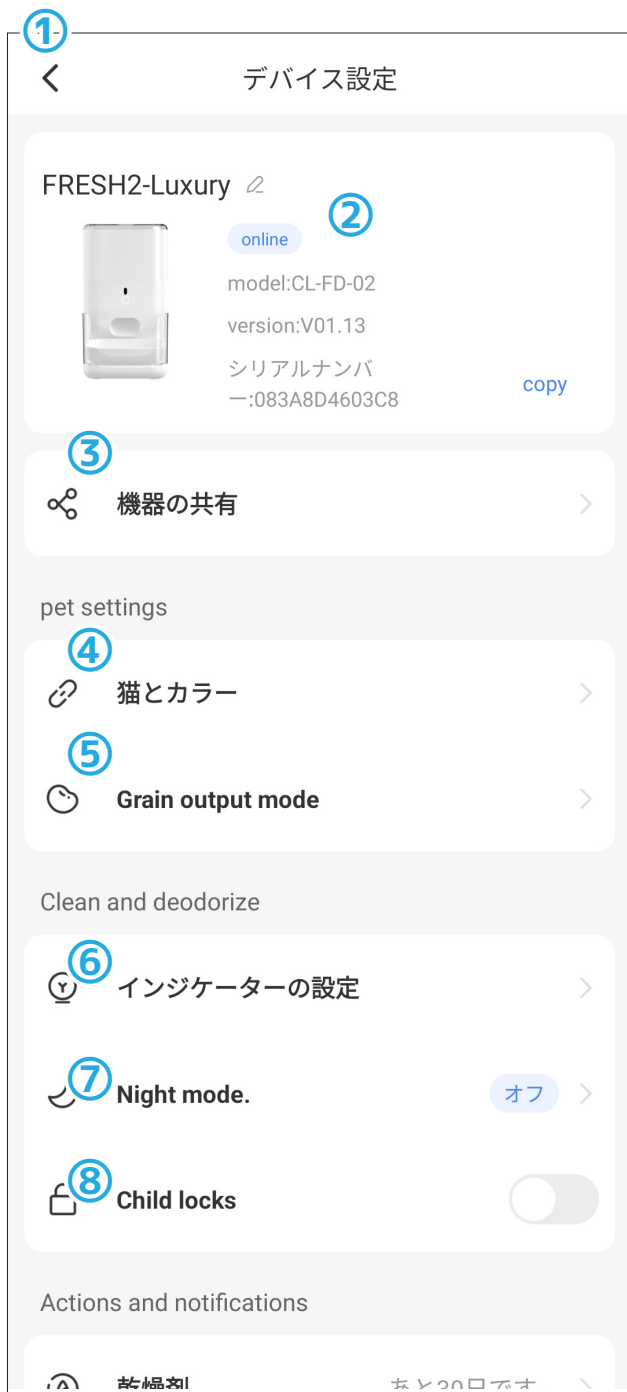


チャイルドロックの設定

アプリ画面右上の...マーク→「Child locks」をタップしてオンとオフを切り替えます。
※青色がオン、灰色がオフです。



17 デバイス設定画面



① 「戻るボタン」

② 「デバイスの詳細」

デバイス名やシリアルナンバーなどが表示されます。デバイス名をタップすると名前を変更できます

③ 「機器の共有」

共有設定が出来ます。詳細はアプリ共通部分説明書をご確認ください。

④ 「猫とカラー」

登録した猫情報との関連付け設定が行なえます。

⑤ 「Grain output mode」

給餌モードの変更、設定が行なえます。

⑥ 「インジケータの設定」

インジケータの常時点灯・常時消灯が選択できます。

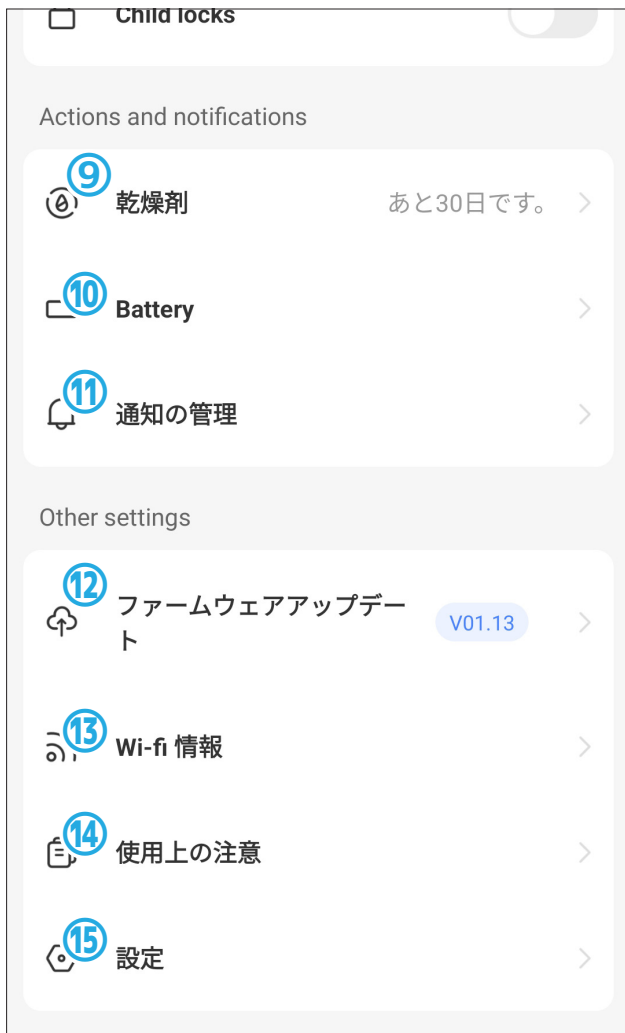
⑦ 「Night mode」

ナイトモードの設定ができます。
※16 ページ参照

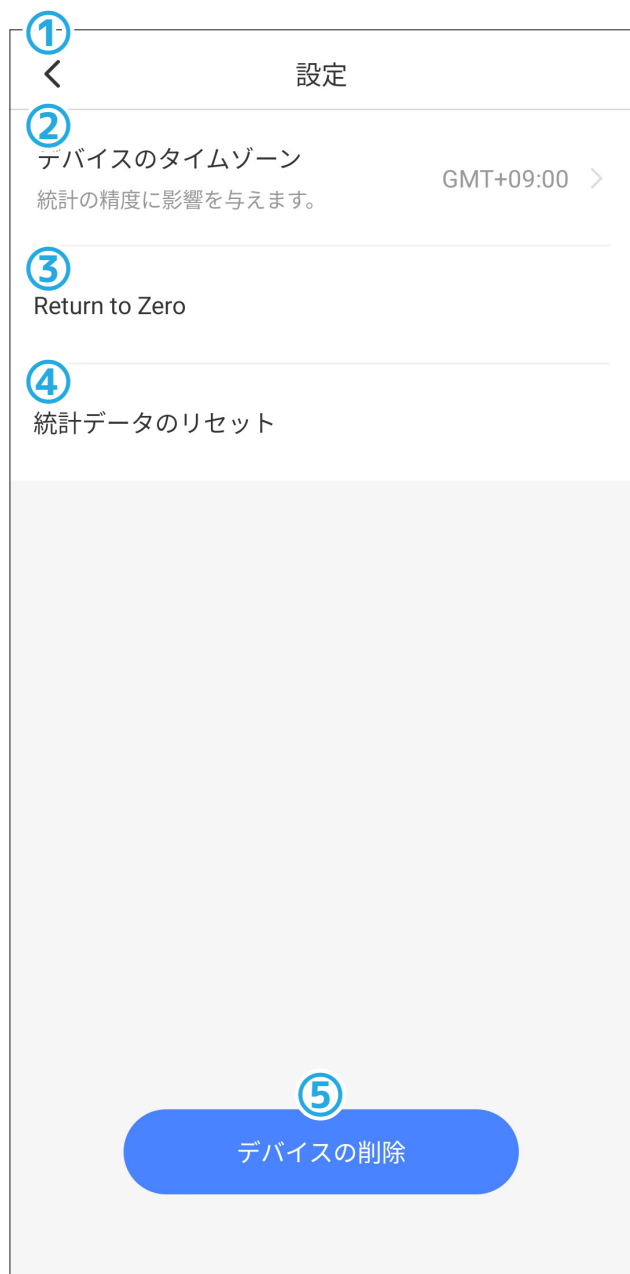
⑧ 「Child locks」

チャイルドロックのオン・オフが設定できます。
※17 ページ参照

17 デバイス設定画面



- ⑨ **「乾燥剤」**
乾燥剤の交換時期を表示します。交換時期のリセットもここで行なえます。
- ⑩ **「Battery」**
乾電池をセットしている場合、電池残量などを表示します。
- ⑪ **「通知の管理」**
通知する内容のオン・オフの設定ができます。
- ⑫ **「ファームウェアのアップデート」**
現在のファームウェアの確認とアップデートの有無・実行ができます。
- ⑬ **「Wi-Fi 情報」**
接続中の Wi-Fi の情報が確認できます。
- ⑭ **「使用上の注意」**
※表示されません。
- ⑮ **「設定」**
タームゾーンの設定、重量補正、統計データのリセット、デバイスの削除（接続解除）が行えます。

**① 「戻るボタン」****② 「デバイスのタイムゾーン」**

タイムゾーンを設定します。

タイムゾーンを変更すると動作ログなどの記録が消えるので注意してください。

③ 「Return to Zero」

現在は使用できません。

④ 「統計データのリセット」

今までのトイレなどのデータを消去します。

⑤ 「デバイスの削除」

デバイスのアプリ接続、Wi-Fi 接続を解除します。

19 接続の解除

●接続の解除には「アプリ接続のみの解除」「アプリ接続と Wi-Fi 接続の解除」の2種類あります。

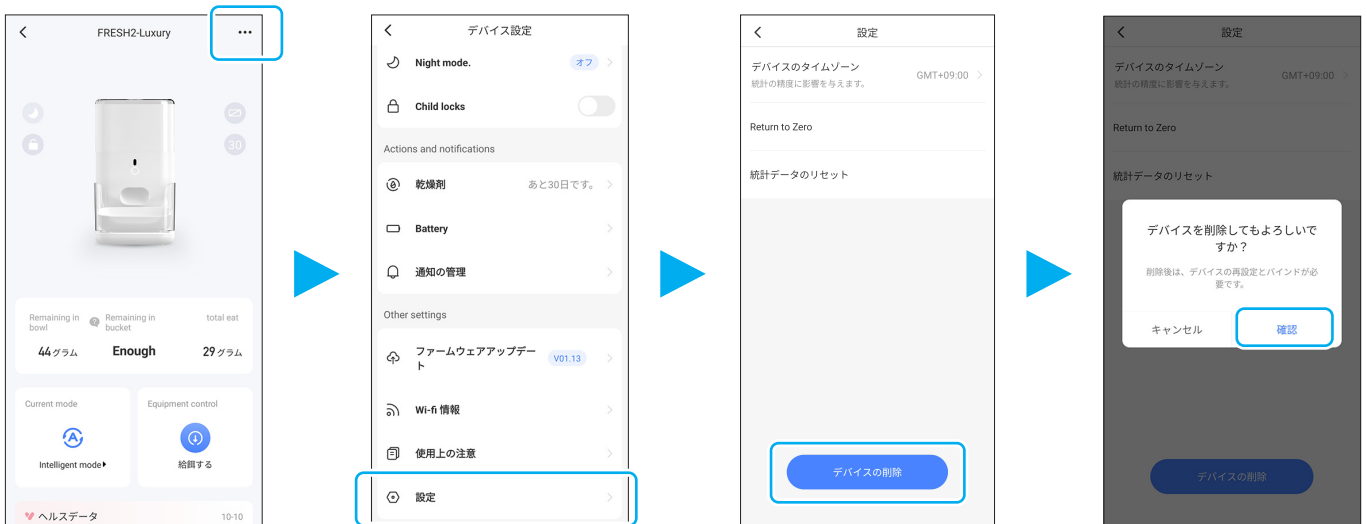
1 アプリ接続のみを解除する（バインド解除）

- Wi-Fi には接続したままアプリ接続のみを解除します。食事回数や動作記録は残るので再接続すると確認できます。
- マイデバイス画面のデバイス名右の...マーク→「バインド解除」→「確認」をタップして設定完了です。



2 アプリ接続と Wi-Fi 接続を解除する（デバイスの削除）

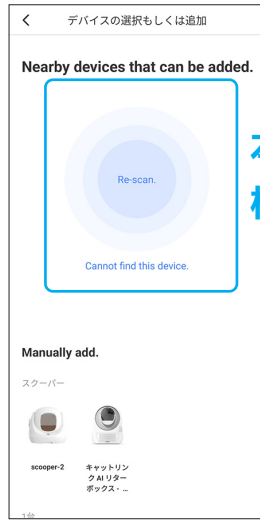
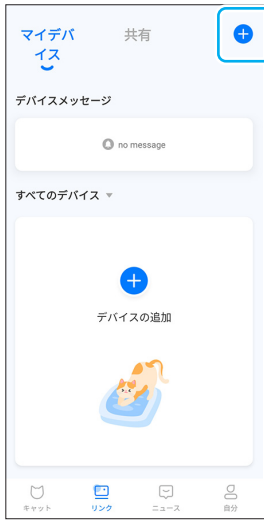
- Wi-Fi 接続とアプリ接続の両方を解除します。食事回数や動作記録も削除されるので、ご注意ください。
- アプリ画面右上の...マーク→「設定」→下の「デバイスの削除」→「確認」をタップします。



20 再接続の設定

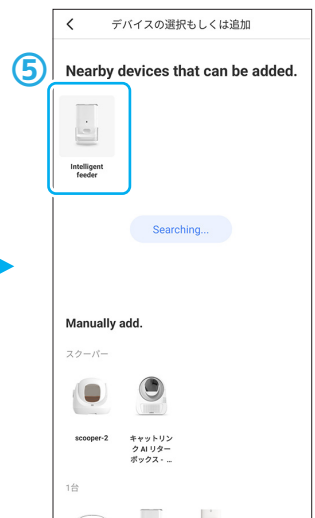
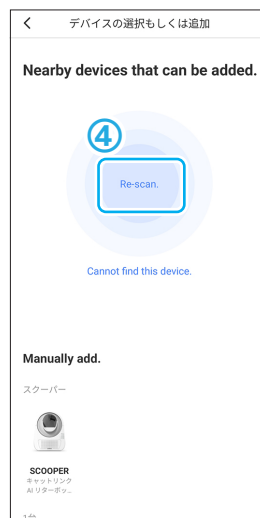
- アプリ接続のみを解除した場合（バインド解除）や、何らかの原因で Wi-Fi 接続のみが切れてしまった場合の再接続設定の方法です。
- 接続設定の詳細はアプリ共通部分用説明書を参照してください。

1 ● マイデバイス画面右上の青い + マークをタップ→本体の検索が始まりますが、既に Wi-Fi 接続されているので検出に失敗するはずです。



本体が
検出されない

- 2
- 本体のボタンを 5 秒ほど長押し、インジケーターが青く点灯したら離してください。
 - 本体が Wi-Fi 接続設定モードになるのでアプリの「Re scan」をタップすると検出されます。
 - 表示された FRESH2 のアイコンをタップします。



1 普段のお手入れ

- 清潔にお使いいただくために、こまめに掃除を行ってください。
- 表面の汚れは乾いた布巾、または固く絞った布巾で拭き取ってください。
- 掃除や掃除後の組み立て時に、トレーのセンサー部分を強く押したりしないでください。センサーにズレが生じて正しく計測できなく可能性があります。
- トレーとガードを取り付けた後は重量補正を行ってください。**

2 水洗い可能な部分

- ボウル ●トレー ●タンク（フタ以外）
- 以上のパーツは水洗いが可能です。
水洗いをした後は水気を拭き取りしっかり乾燥させてください。
水気が残っているとサビなどの原因になります。



3 水洗いできない部分

土台は電子部品が内蔵されているので、水洗いしないでください。汚れは固く絞った布巾で拭きとってください。
フタに関しては乾燥剤が有ることと、透明なパーツと白いパーツの間から内部に水が入り込む可能性があるため水洗いできません。



22 タンクの分解

1 カバーを外す

プロペラカバーをひねってから、外します。



2 猫砂を入れる

プロペラを引き抜いて、シリコンカバーを取り外します。



3 シャフトを外す

プロペラシャフトの黒いツメを1つずつ中に押し込みます。その後、反対側からシャフトを取り外します。



4 分解完了

以上でタンクの分解は完了です。組み立てる場合は逆の手順で組み立ててください。洗浄した場合はしっかりと乾燥させてから組み立ててください。



23 トレーの重量補正

- トレー上の重量が正しく測定できなくなった時は重量補正を行ってください。
(トレー上に何も無いのに〇〇gと表示されるなど)
- トレーやガードを外して、もう一度設置した場合なども重量補正を行ってください。

1 トレーを空にする

補正を行う前にトレーを空にしてください。
※オートモードだとフードが追加されてしまうのでタイマーモードにしておくことをおすすめします。



2 ボタンを長押し

ボタンを3秒ほど長押しします。
インジケーターが緑色になったらすぐに離してください。
※押し続けると Wi-Fi 接続設定モードになるので注意。



3 少し待つ

インジケーターが緑色に点滅するので少し待ちます。白色の点灯に変わったら補正終了です。



製品情報

製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

外寸(約)：幅 19.5× 奥 35× 高 36cm

重量(約)：3 kg

主な材質：ABS、セラミック

生産国：中国

メーカー：Shanghai Catlink intelligence co.ltd (中国)

お問い合わせについて

- お問い合わせの詳細については別紙の「お問い合わせについて」をご覧ください。
- Wi-Fi 環境やルーターの設定、スマートフォンの設定・操作等に関するご質問にはお答えできかねます。ご利用の Wi-Fi ルーターのメーカーや携帯電話会社へお問い合わせ願います。
- ご契約のプロバイダーのセキュリティレベルが高く設定され、外部からの通信を許可しない設定になっていると、接続設定がうまくいかない場合があります。
- 設定内容の確認・変更方法はご契約のプロバイダーへお問合せください。
- 修理・返品に関するお問い合わせ時には、いくつか確認作業をお願いする場合があります。これらにご協力いただけない場合は、その後の対応はいたしかねます。

